

## 「幸福」

幸福とは、何を持っているか、何をすることができるかということではない。  
心の中から自然に湧いてくる小さな希望を感じとること、そしてその喜びをそば  
にいる人と分かち合うことができること。

(いのちの言葉 日野原 重明 より)

台風一過の空が一段と清々しく、あたたかな風に乗る金木犀の甘い香りがふわ  
りふわりと、秋のやさしさを感じさせてくれます。季節の移ろいを風や温度、木々や空  
の色の变化、花や葉の香り、虫や鳥の声、匂の味と、五感（触覚・視覚・嗅覚・  
聴覚・味覚）を研ぎ澄ますことでささやかな喜びや日常への感謝が湧きあがってき  
ます。五感を働かせて得た実体験は感性を豊かにし、視野を広げ、物事をさまざま  
な角度から深く考えられる力を支えてくれます。まずは、何事も焦らず急がず、思  
いどまり、全身で「感じとる」時間と心の余裕を持ち、そこから一層創造力を高め  
ひとすじの光明を見つけたり、心に広がる喜びや倖せをかみしめることができるの  
ではないでしょうか。

この時季は散歩や戸外遊びを通し、やわらかく差す太陽の光など自然を感じ、小  
枝や落ち葉・木の実に触れながら子どもたち同士で微笑み合える様な活動をして  
いきたいと思ひます。

今月は、聖愛会3園合同の運動会が開催されます。「本気！元気！やる気！  
～笑顔の花を咲かせよう！！～」をテーマに体操や遊戯など親子でふれあい、  
楽しみながら子どもたちの心身の成長を保護者の皆様と共に感じ、喜びを分かち  
合いたいと思ひます。



クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子  
職員一同

## 10月聖句

わたしは植え、アポロは水を注いだ。

しかし、成長させてくださったのは神です。

コリントの信徒への手紙第一13章6節



## 10月主題

「のびやかに」0歳

- ・保育者と一緒に讃美歌を歌おうとする。
- ・這う、歩くなど体をのびやかに使って遊ぶ。
- ・散歩に出て風や香りを感じる。

## 0歳児 mer(海)組の子どもたちの姿～

激しい雨と風をもたらした台風が過ぎ、赤や黄に色づき始めた葉が園庭や道路を染め、秋の訪れ  
を賑やかに知らせてくれました。

子どもたちも、落ち葉を手にじっと見つめひっぱったりちぎったり、羽を休めに飛んできたとんぼに目を  
まるくする姿が見られました。この頃は、運動遊びに意欲的で 滑り台の階段を腕や足腰に力を入れ  
上ったり、ジャングルジムで伝い歩きをしたり「出来たよ」「上手でしょ」と言わんばかりの表情を見せて  
くれます。また、遊具をくぐりながら進んでいく友達をみて、追いかけるようにみんなが一行に続く姿は  
とても可愛らしく 何となく互いに意識し合う所も出てきました。アルファケアの職員・利用者の方々に  
声をかけて頂くことも多く、はいはいで近づき手を伸ばし、握手をしてもらって声を出し喜んでいました。

運動会では、いつもと違う雰囲気泣いてしまう事もあるかもしれませんが ぎゅっと抱きしめ、成長の  
喜びを感じ、楽しい時間にしていきたいと思ひます。



	月	火	水	木	金	土	日	
10月の予定表	1	2	3	4	5	6	7	
	8 体育の日	9	10	11	12	13	14	
	15 身体測定	16	17	18 総練習	19 運動会	20	21	
	22 避難訓練	23 尿検提出日	24	25 誕生会	26	27	28	
	30	31 クレイシュ通信						
	◎ハロウィンに因んだ製作活動します。 ◎朝夕と昼間の気温の変化に対応できるよう多めの着替えを宜しくお願い致します。							